

## 絵画の中の薔薇

平成6年4月26日(火)～5月21日(土)

薔薇ははるかな昔から人々に愛され、時代によって様々な意味あいを与えられてきました。今回の展示では、薔薇を描いた古今のヨーロッパの絵画を、画集等から集めてみました。

### 展示資料リスト

<>内は当館請求記号

青い鳥の壁画

前 1500 年頃 高さ 60cm ヘラクリオン博物館蔵

ばら・花図譜

鈴木省三 著 東京 小学館 1990. <RA5-E39>

青い鳥の左に見える薔薇は、色彩で描かれた最古の薔薇とされる。ギリシャ・クレタ島のクノッソス宮殿近くのフレスコの家から出土した。

ローレンス・アルマ＝タデマ 「ヘリオガバルスのバラ」

1888年 個人蔵

バラの美術館 ボタニカル・アートと花の名画

塚本洋太郎 ほか 監修 東京 集英社 1993. <KC16-E2155>

ヘリオガバルスはローマの皇帝(在位 A.D.218～222)。薔薇に埋もれながら快樂の日々をおくったという。

ジョット・ディ・ボンディーノ 「聖母子」

1320～25年頃 板 テンペラ画 86.4×63.5cm ワシントン ナショナル ギャラリー蔵

ファブリ研秀世界美術全集 1 ジョット, マサッチオ, フラ・アンジェリコ, ピエロ・デラ・フランチェスカ

中森義宗 著 東京 研秀出版 1975. <YP14-299>

聖母マリアが手にしている白薔薇は、神の愛又は殉教を象徴している。

聖ルシーの画家「バラ園における聖女たちに囲まれた聖母子」

1475～1480年 油彩 79×60cm デトロイト 美術研究所蔵

大系世界の美術 15 北方ルネサンス

嘉門安雄 責任監修 東京 学習研究社 1973. <K16-20>

薔薇は楽園の花ともされた。

サンドロ・ボッティチェルリ 「プリマヴェーラ(春)」

1477年頃 板 テンペラ 203×314cm フィレンツェ ウフィーツィ美術館蔵

天上のヴィーナス・地上のヴィーナス

サンドロ・ボッティチェルリ 〔原画〕 杉浦康平 編集

東京 三浦印刷 1982. 図版69枚 <YP14-852>

世界美術全集 4 ボッティチェルリ

座右宝刊行会 編集 東京 集英社 1978. <KC16-688>

中央奥に描かれているのがヴィーナスで、その右で薔薇をまいているのが花の女神フローラ。薔薇は愛を象徴している。

ヴァインセント・ヴァン＝ゴッホ「ピンク色のバラ」

1890年 油彩 32×40.5cm コペンハーゲン ニイ・カルルスベルグ彫刻館蔵

ゴッホの花

ゴッホ〔画〕

ジュディス・バンプス 著／島田紀夫・中村みどり 訳

新潟 西村書店 1991.

<KC16-E1156>

ゴッホは1890年の7月にピストル自殺した。この年に描かれた薔薇は下向きに垂れ、深い絶望を表しているかのようなのである。

ルネ・マグリット「闘技士たちの墓」

1960年 キャンヴァスに油彩 89×117cm ニューヨーク ハリー・トーツィナー蔵

Magritte

ルネ・マグリット〔画〕

A.M.ハマハー 解説／高橋康也 訳

東京 美術出版社 1975.

<KC16-428>

マグリット(1898～1967)はベルギーの超現実主義の画家。

国立国会図書館 03-3581-2331(代)

ホームページアドレス <http://www.ndl.go.jp>

■国立国会図書館■□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□■03(3581)2331■